

平成20年7月29日

福岡空港調査連絡調整会議 御中

福岡空港調査P I有識者委員会
委員長 石田 東 生

福岡空港調査P I（ステップ4）実施計画（案）に関する評価等について

平成20年7月11日付で送付のあった福岡空港調査P I（ステップ4）実施計画（案）については、平成20年7月16日に当委員会を開催し、下記の通り評価及び助言等を行うことを決定したので通知します。

記

1 評価

福岡空港調査P I（ステップ4）実施計画（案）については、ステップ1、ステップ2及びステップ3の実施計画を踏襲しつつ、これまでのP Iにおいて得られた市民からの意見及びP I実施主体の経験を踏まえ、市民からの開催要望に応える手法や即時的な市民相互間等の双方向のコミュニケーションに配慮した手法を盛り込むなどの工夫がなされており、P Iの進捗に伴う着実な進化が認められることから、適切なものであると判断します。

2 助言等

1) P Iレポート等の情報提供物については、限られた時間内でP Iを適正かつ効果的に実施する観点から極力早期にとりまとめるよう努めるとともに、必要十分な内容となることを念頭に置きつつわかりやすさにも配慮し作成すること。また、P Iレポート等について、P Iプロセスについて監視等を行う立場である本委員会に対して、早い段階で説明を行うこと。

2) P I手法の「出前説明会」については、市民からの開催曜日や時間などの要望に十分応えるよう努めること。また、「市民意見交換会」については、市民の十分な意見交換の機会を設けるため、状況に応じ複数回開催するなどの柔軟な対応を検討すること。

3) 市民からの案への賛否を含む意見については真摯に受け止め、今まで同様、実施報告書において、客観的な整理を行うこと。

4) P Iを終了する際は、ステップ1からステップ4において効果のあった点、改善してきた点などをとりまとめ、整理すること。